

計測自動制御学会 システム・情報部門 社会システム部会 第7回 社会システム部会研究会 講演・参加募集

主催:公益社団法人計測自動制御学会 システム・情報部門
企画:公益社団法人計測自動制御学会 システム・情報部門 社会システム部会
協賛:PAAA(Pan-Asian Association for Agent-based Approach in Social Systems Sciences),
東京工業大学エージェントベース社会システム科学研究センター,
早稲田大学社会シミュレーション研究所
横浜国立大学ビジネスシミュレーション研究拠点

開催日: 2014年9月8日(月)～9日(火)
会場: 小樽商科大学
アクセス: <http://www.otaru-uc.ac.jp/access.html>

本研究会は、社会制度、企業や組織が提供するサービスなどの広義の社会システムのデザイン(設計)と分析に関連する諸研究を取り扱う。分析手法としては、モデリング、シミュレーション、フィールドワーク、教育実践、ツール開発などが該当する。調査の具体的な対象としては、産業構造、組織構造、法制度、経済循環、金融システム、交通インフラ、公衆衛生・疫学、コミュニティデザインなどである。これらの学際領域を広義の人工物に対する科学的アプローチとして把握し、リサーチプログラムの提示と研究の促進を目的とする。

トピック:

- | | | |
|--------------------------|--------------------------|------------------|
| A. 社会システムデザインの
理論・方法論 | B. 社会システムデザインの技術・
ツール | C. 応用分野 |
| •社会システム理論 | •シミュレーション・ソフトウェア | •経済、産業構造の分析 |
| •研究の方法論 | •アルゴリズム | •政策的意思決定 |
| •妥当性の検証方法 | •データハンドリング手法 | •社会的コンフリクトの解消 |
| •実践手法 | •ゲーミング・シミュレーション | •消費者行動と市場のダイナミクス |
| | | •ネットワーク分析 |
| | | •環境問題、資源問題 |
| | | •フィールドワーク |
| | | •震災対応 |

講演原稿: A4版最低4ページの偶数ページ(所定フォーマット)(PDF:2MB未満)
ページ目安: 構想発表:4ページもしくは6ページ 研究発表:6ページ～12ページ

以下の2種類の講演形式を受け付けます。

1. 研究発表:研究成果の発表(発表20分, 質疑応答10分)
2. 構想発表:研究構想段階の研究発表(発表10分, 質疑応答10分)

研究会ウェブサイト <http://www.socsys.org/symposium007/>

講演申込・参加の詳細はこちらをご参照ください

Important Dates:

2014年7月25日(金): 講演申込締切
2014年8月1日(金): 採択通知
2014年8月25日(月): 講演原稿締切
2014年9月8日(月)～9日(火): 研究会当日

研究会実行委員長:後藤裕介(岩手県大)
実行委員:市川学(東工大),
深田秀実(小樽商大)
山田隆志(東工大)
問い合わせ先:
symposium@socsys.org